

効果のあった実践事例

学年 第2学年 教科等 算数科

単元・内容 「かけ算」

検索キーワード 九九の定着

- ねらい
 - ・基礎的計算力の定着を図る。

- 手立て

ポイント！
・見通しをもたせる。

視覚化（九九検定カード）

- 1 休憩時間や給食時間等の時間に、教員が九九を聞くようにする。
- 2 九九検定カードを作成し、合格したら教員の印やサインをする。
- 3 継続して九九の確認プリントを実施し、九九の定着を図る。

ポイント！
・意欲を高める。

今は、1, 2, 3, 4, 5の段まで合格したぞ。
あと半分だからがんばろう。



九九 けんていごうかく カード		2年 くみ ばん ()					
5の段	上り		2の段	上り		3の段	上り
	下がり			下がり			下がり
	ばら			ばら			ばら
4の段	上り		6の段	上り		7の段	上り
	下がり			下がり			下がり
	ばら			ばら			ばら
3の段	上り		9の段	上り		1の段	上り
	下がり			下がり			下がり
	ばら			ばら			ばら

やった！九九検定に合格した。努力して、できるようになった。
これからは、もっと速く言えるようがんばろう。



ポイント！
・学級全員合格のメダルで達成感を味わわせる。

- 児童の変容

- ・九九検定に粘り強く取り組み、既習事項の定着を図るプリントを繰り返し行うことで、九九が定着した。